



現役時代と変わらない力強いプレイで魅せた!

11月2日、文化体育センターにおいて、「はつらつママさんバレーボールin秩父」が開催されました。オリンピックメダリストの江上由美氏をはじめとする元日本代表経験者など12人で構成されたドリームチームと、秩父地域のママさんバレーボールチームとのフレンドリーマッチが行われました。憧れの選手たちが見せた迫力あるスパイクやブロックに、会場内には大きな歓声が沸き上がりました。



秩父に「木」のおもちゃが大集合!

11月2日・3日、歴史文化伝承館2階ホールで「秩父の森のおもちゃ美術館」が限定オープンし、世界中から300点以上の木のおもちゃが集まりました。また、秩父産材で楽器やお箸などを作る木育ワークショップも開催されました。積み木やパズルなどで遊んだり、製作活動に打ち込んだりと、「木のぬくもり」を感じながら子どもはもちろん、大人も楽しんでいました。



火災多発期を迎え、消防活動に万全を期す

11月2日、影森グラウンドで、秩父市消防団特別点検が開催されました。約1,000人の消防団員が集合し、消防組織の基本である訓練礼式を重点に行いました。部隊点検、車両点検、消防操法、分列行進で、消防団員たちは統率のとれた動きを披露しました。寒さ厳しい時期となり、市民の安心安全のため活動する消防団員一人ひとりが改めて身の引き締まる思いで臨んでいました。

新そばの香りと味を堪能



11月16日、ちちぶ花見の里で「第21回ちちぶ荒川新そばまつり」が開催されました。会場では、そば処6店舗が、10月下旬に収穫されたばかりの地元産のそば粉を使い、6,000食の新そばを提供しました。地元の特産品や農産物も販売されて、16,000人の来場者は、青空の下、紅葉の山々を背に新そばの味を楽しんでいました。

秋色に染まる大滝を満喫「奥秩父大滝紅葉まつり」



11月9日、三峯神社境内で奥秩父大滝紅葉まつりのメインイベントが開催され、「大輪ばかばやし」や大滝中学校の生徒による「三峰神代神楽」、「三峰の獅子舞」など郷土芸能が披露されました。また、別会場では多くのアマチュアバンドが参加し「音楽の広場」が同時開催されました。約5,000人の来場者でにぎわい、訪れた方々は赤や黄に染まる山々、郷土芸能・料理など、秋深まる大滝での1日を楽しく過ごしました。

家族で楽しんだ「吉田よいとこ祭」



11月2日、吉田取方総合運動公園において「吉田よいとこ祭」が開催されました。天候が心配されていましたが、幸いにも雨は降らず、ステージでは文化団体連合会による神楽、コーラス、フラダンス等の発表、マヒナスターズの歌謡ショーなどが行われ、大いに盛り上がりました。会場には、子どもに人気のフワフワ、ミニ電車が登場し、大勢の家族連れでにぎわいました。